

知る・予防する・支える 認知症を学ぶ講演会開催



認知症は今、身近なテーマ。自主的な参加者も多く熱心な勉強会でした

7月13日、オフィス藤田の古城順子さんをお招きし国際交流センターで認知症をテーマとした講演会を開催しました。予想を超え200人も多くの方が来場。資料も急ぎ追加印刷しました。講演では脳の萎縮の場所で症状が違ってくことや尊厳をもって対応することが大切だと教えられました。

アンケートによると、家族や地域の中で深刻な問題となっていることもわかりました。認知症を身近に考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。住み慣れた地域で認知症になっても笑って生活し続けることができる、そのような平佐西になって欲しいと思います。〈保健福祉部〉

健康寿命を延ばそう はんとけん体操フォーラム 実施団体等が一堂に集う



サロンの活動を発表する黒木さんと内山さん



心と体を健康に…安本さんが秘訣を披露

7月21日、社会福祉協議会大ホールで社会福祉協議会主催、当地区コミ共催の「はんとけん体操フォーラム」が約140名の参加により、開催されました。講師には岡山県から体操提唱者の安本勝博氏を招き、こけないからだ体操が20年続く秘訣や、体操の意義や役割について講演。平佐西も各サロンから多数参加。他地区でもこれから取り組むサロンなども参加され、平佐から始まったはんとけん体操が市内各地へ拡がりを見せています。〈保健福祉部〉



ラムネ早飲み競争。希望者が長い列に

平佐西地区でも夏まつり始まる

7月27日、川内駅前平成通りでは寄待、奥之園、城山の3自治会による「第28回寄奥城夏祭」が開催されました。

同日は、地区内ではこの夏初の夏まつりとなったこともあり人出も多くみられ、子ども神輿、太鼓、けん玉のパフォーマンスやビール、ラムネの早飲み競争なども行われました。同日田崎自治会でも実施され、8月17日には喜入も予定されています。

「知り得片付け講座」終了しました

7月中に3回に亘り「知り得片付け講座」を開きました。31日に終了しましたが、17名の方が「実家片付けアドバイザー」井上由美子さんから片付けに関する事柄を学びました。

受講者の中には「自宅と実家の片付け」に苦労されている方も多かったようです。

アンケートでは「家族で話す機会ができて良かった」「作業にやる気が出てきた」など、既実践された方もありました。



〈生涯学習部〉

学んだことを活かそう

第1回役員選考委員会、開かれる

7月24日、第1回役員選考委員会が開かれ、今年度の選考委員三役が下記の通り決まりました。今回は交代の時期ではありませんが、欠員があった場合等に対応することになります。

委員長 柏木 祥裕さん
副委員長 下水流 隆さん
書記 高柳 浩幸さん

平佐権現原で地域食堂始まる

7月27日、平佐権現原自治会館で「地域食堂ごんげんぼる」が始まりました。

「平佐権現原ふれあいいいききサロン」が主となり始まったこの地域食堂、サロンの会員からは「不安より期待が大きくワクワクしたよ」と初めての事業を行う心境を語られました。

食後はオセロや腕相撲などで、大人と子ども一緒に楽しく過ごしました。



メニューはカレー。美味しかったよ

鹿児島県の景観アドバイザー事業を実施

東川隆太郎氏から学ぶ窯跡の保存活用

7月30日、皿山自治会館で「平佐焼の里景観会議」を開きました。

これは鹿児島県が地域の特性を生かした景観形成を進めるため、「景観アドバイザー」を派遣し助言・指導を行うものです。当地区コミから「平佐焼窯跡群の保存活用」のため、かごしま探検の会、東川隆太郎さんをお招きし、アドバイスをいただきました。

平佐焼窯跡群を地域の宝として活かすために、年度内に3回開催することになっています。



東川さん、「窯跡は貴重な財産ですよ」



Instagramはじめました
フォローをお願いします



@HIRASANISHICHIKUKOMI

お知らせ…8月14,15日はコミセンを閉館します